3　総合評価に関する事項
⑴　落札者の決定方法
①　入札参加者は、「価格」及び「技術提案書」をもって入札に参加し、次の(ｲ)、(ﾛ)の要件に該当する者のうち、下記３⑵④によって得られる数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。
(ｲ)　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
(ﾛ)　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。
②　上記３⑴①において、評価値の最も高い者が２人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。
⑵　総合評価の方法
①　「標準点」を100点とする。「加算点」は最高45点とし、技術提案書の内容に応じ与える。
②　「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、図面及び仕様書等に参考として示した標準案により入札に参加する（技術提案を行わない）場合は、「工事全般の施工計画」に関してのみ、加算点を算出し与える。
③　「加算点」の算出方法は、下記３⑶の評価項目毎に評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。
(ｲ)　「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、提案の内容により、評価項目毎に32点満点で評価する。
(ﾛ)　「工事全般の施工計画」については、提案の内容により、12点満点（不適切（欠格）含む）で評価する。なお、「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。
④　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と上記３⑵③によって得られる「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。
⑶　評価項目　本工事における評価項目は以下のとおりとする（詳細は入札説明書による。）。
①　ワーク・ライフ・バランス等の推進
②　ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画
③　工事全般の施工計画
⑷　受注者の責めにより、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び提案した「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、指名停止措置を行うものとする。

4　入札手続等
⑴　担当部局　〒890―8580 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号　国立大学法人鹿児島大学施設部企画課総務係　電話099―285―7217
e-mail　kkeiyaku@kuas.kagoshima-u.ac.jp
⑵　入札説明書及び図面等の交付期間、交付方法及び申し込み方法
①　令和７年11月４日（火）から令和７年12月１日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、９時00分から17時00分まで（ただし、最終日については12時00分まで。）電子メールにより受付する。
入札説明書及び図面等の交付を希望する者は、上記４⑴の電子メールアドレス宛に下記の必要事項を明記し、申し込むこと。
・電子メール件名：【交付資料申込】鹿児島大学（桜ヶ丘）基幹・環境整備（エネルギーセンター新営等）工事（会社名）
・記載事項：工事名、会社名、担当者氏名、連絡先（会社住所・電話番号・電子メールアドレス）
②　入札説明書及び図面等の交付に当たっては無料とする。
③　電子メール受信確認後、パスワードを送付するので、鹿児島大学ホームページの調達情報（工事・設計・コンサル）より取得すること。
⑶　申請書、資料及び技術提案書の提出期間、場所及び方法　令和７年11月４日（火）から令和７年12月１日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、９時00分から17時00分まで（ただし、最終日については12時00分まで。）。電子入札システムにより、提出すること。ただし、契約担当役の承諾を得て紙入札とする場合は、上記４⑴へ持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）もしくは電子メールにて提出するものとする（電子メールの場合は着信を確認すること）。
⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法　令和７年12月22日（月）から令和８年１月26日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、９時00分から17時00分まで（ただし、最終日については12時00分まで。）に上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。
⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、令和８年１月23日（金）から令和８年１月26日（月）の９時00分から17時00分まで（ただし、最終日については12時00分まで。）に電子入札システムにより、提出すること。ただし、上記１⑼において契約担当役により電子入札から紙入札への変更が認められた者は、紙により上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期間内必着。）すること。
開札は、令和８年１月27日（火）10時00分国立大学法人鹿児島大学事務局２階第二会議室において行う。

5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　納付。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、本学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。
②　契約保証金　納付。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書、資料及び技術提案書に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　国立大学法人鹿児島大学契約事務取扱規則第18条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者のうち評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。
⑸　本工事に係る申請書、資料及び技術提案書の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。
⑹　配置予定監理技術者等の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
⑺　契約書作成の要否　要
⑻　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。
⑼　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑽　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑾　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書、資料及び技術提案書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑿　手続における交渉の有無　無
⒀　対象工事に直接関連する他の工事の請負契約を、対象工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⒁　詳細は入札説明書による。